

# News Release

No.33 (2011. 2. 28)

全国クリーニング生活衛生同業組合連合会

## 平成 22 年度生活衛生営業振興推進事業助成金を活用 特殊クリーニング品の需要喚起に向けて～新たな消費文化の創造を～

北海道クリーニング生活衛生同業組合

北海道クリーニング生活衛生同業組合（小池広昭理事長、以下、北海道組合）では、財団法人全国生活衛生営業指導センター（以下、全国指導センター）の平成 22 年度生活衛生営業振興推進事業助成金を活用して、靴やバッグ、寝具類等の特殊品クリーニングをテーマに、一般利用者への周知と需要拡大を図る事業に取り組んだ。

具体的には特殊品に関するアンケート調査を実施し、利用者のニーズと組合員店の特殊品の取扱い状況等を把握した。その成果を報告書（平成 23 年 2 月）にとりまとめるとともに、「北海道せんたく工房コミュニティ」計画を立ち上げた。このコミュニティは組合組織を核に特殊品をクリーニングする専門業者と組合員店との連携を図り、特殊品のクリーニングサービスを利用者に提供する体制を構築するもの。また、靴やバッグ、寝具類等の特殊品が洗えることを利用者に周知するためのポスターも作成した。

北海道組合の小池理事長は、「今まで、たくさん“とりこぼして”きたクリーニング対象品をできるだけ多く道業界として取り込み、ひいてはクリーニング業界全体の元気の素になればよいと思う」と話している。

北海道組合では引き続き同コミュニティへの参加者を募るとともに、利用者には同ポスターで洗える物の多様性を PR していくことを通じて、クリーニング需要拡大に努めている。

<問い合わせ先>

担当：全ク連／企画広報課

電話：03-3562-7201